

段綴

段綴

中心を考慮

中心を考慮

柳

10cm
幅
空け

中心

江

夕色色

20cm
幅
空け

長く

上へ

中心

緑

王羲之(書聖と呼ばれている)

「蘭亭序」「集字聖教序」

「興福寺断碑」から字を集めて

倣書(背臨)で書いています。

柳色緑江を侵す

柳も漸く緑をまして来た。

(李商隱の詩)